

(一社) SDGs市民社会ネットワーク

「持続可能な開発目標」(SDGs) に関する市民社会の活動の強化とマルチ・ステークホルダー・プロセスの定着を目指した活動

活動地域  日本全域



SDGsジャパンが発表したレポート

課題

SDGsの進捗は近年、気候変動やパンデミック、武力侵攻などの影響で逆行している。社会の変革に向け多様な当事者を含む市民社会が十分に参画した意思決定が必要である。

目標

SDGs達成に向けたマルチ・ステークホルダー・プロセスが定着し、この制度の質を向上させるためのフォローアップ・システムが確立されること。



今後の
展望

2023年は「2030アジェンダ」達成までの中間年であり、国連SDGサミットが開催される。また国内では政府SDGs実施指針の改定が予定される。2022年はそれに向けて市民社会の活動を加速化していく。

ひろげる助成

2年目

実践

活動内容と成果

市民社会の意見が政策決定に取り入れられるプロセスの確立と定着を目指し、政府SDGs推進円卓会議事務局や各政党/議員との意見交換会を実施した。また、地域活動を行うNPOが進めているSDGsの実践活動をつなげ、ネットワークの強化に取り組んだ。

- SDGsに関する政策提言集「SDGsポトムアップ・アクションプラン2021」を発表
- 7月に開催された国連ハイレベル政治フォーラムに合わせて、日本のSDGsの進捗評価レポート「SDGsスポットライトレポート2021」(日/英)を発表



議員勉強会

7回

主催/共催フォーラム

8回

今年度計画の達成度

85%

目標達成度

80%

苦労した点と工夫した点

■苦労した点

SDGsに関するオンラインフォーラムや勉強会で多様な人々の参加を保障する点に課題があった。

■工夫した点

SDGsに関するイベントで通訳をつけるなど参加の質の確保に努めた。

〒102-0072

東京都千代田区飯田橋1-7-10

山京ビル本館604号

電話：03-5357-1773

E-mail: office@sdgs-japan.net

HP: <https://www.sdgs-japan.net/>

